

2023 年度からの運賃改定について

2022 年 12 月 16 日
あいの風とやま鉄道（株）

運賃改定については、2021 年 12 月の利用促進協議会で改定案（改定実施時期、改定率）をお示しし、本年 2 月には「沿線市町意見交換会」でも丁寧にご説明するとともに、2022 年 6 月の利用促進協議会でもご説明しながら、利用者等のご理解を得るよう努めてきたところです。こうしたことから、次の点を踏まえて 2023 年 4 月に改定を実施させていただきます。

1 改定理由等

開業当初は、開業 6 年目の 2020 年春に運賃改定を予定していましたが、運賃収入が当初の見込みより好調であったことから、2020 年春の実施を見送ることとしました。

こうした中、2020 年春頃から新型コロナウイルス感染が拡大し、その影響により運賃収入が大きく減少し、新しい生活様式の浸透により運賃収入の減少が恒常化する可能性があるほか、今後も沿線人口の減少や、鉄道施設・設備の老朽化に伴う設備更新や維持管理費の増加が見込まれます。こうしたことを踏まえると、今後は当社の経営努力だけでは収支の見通しが厳しいと見込まれ、利用者の皆様にも一定の負担をお願いせざるを得ない状況であり、今回、改定を実施するものです。なお、他社線との乗継割引については、今後も同水準にて継続いたします。

2 改定日

2023 年 4 月 1 日(土)

3 改定率

開業当初の計画で予定していた以下の水準のとおりといたします。通学定期については、高校生等を持つ家庭の負担を考慮して極力抑制しています。

普通旅客運賃、通勤定期旅客運賃・・・1.06（開業前比 1.12 倍⇒1.19 倍）

通学定期旅客運賃・・・・・・・・・・・・1.02（開業前比 1.03 倍⇒1.05 倍）

4 運賃改定

・主な区間の新運賃(大人)

(円)

区 間	普通運賃		通勤(1 箇月)		通学(1 箇月)		高校(1 箇月)	
	新	現	新	現	新	現	新	現
(倶利伽羅)・高岡	500	470	14,920	14,060	8,640	8,490	7,780	7,650
(倶利伽羅)・富山	920	870	25,930	24,390	10,820	10,620	9,740	9,560
(倶利伽羅)・魚津	1,390	1,280	38,680	36,420	17,290	16,950	15,570	15,260
高岡・富山	390	370	11,780	11,090	8,190	8,040	7,380	7,240
高岡・魚津	920	870	27,260	25,660	11,580	11,360	10,430	10,230
高岡・(市振)	1,590	1,490	44,080	41,490	19,730	19,360	17,760	17,430
富山・魚津	600	570	17,550	16,530	8,830	8,670	7,950	7,810
富山・(市振)	1,180	1,130	33,840	31,890	14,960	14,660	13,470	13,200
魚津・(市振)	700	670	21,190	19,970	9,330	9,160	8,400	8,250

<参考>

- ・金沢－富山間の普通旅客運賃は、1,240円から1,290円(+50円)となります。
- ・入場料金は170円(+10円)となります。
- ・中学生往復半額ホリデーパス及びフライデーPM往復割引きっぷ以外の企画きっぷ、ライナー料金等その他の料金は変更しません。

5 他社の運賃改定状況

【上限変更申請】

- ・えちごトキめき鉄道 2020年1月申請、2020年4月実施
改定率 普通 34.5%、通勤 33.0%、通学 15.0%
- ・東急電鉄 2022年4月申請、2023年3月実施予定
改定率 普通 13.5%、定期 12.1%
- ・近畿日本鉄道 2022年9月申請、2023年4月実施予定
改定率 普通 17.2%、定期 16.7%
- ・JR四国 2022年8月申請、2023年春実施予定
改定率 定期外 12.51%、通勤 28.14%、通学 22.43%

【その他】

- ・JR西日本 2022年3月届出、2023年4月実施予定
特定区間運賃の一部見直し
- ・東京メトロ 2022年4月バリアフリー料金設定届出

6 今後のスケジュール

本日（12月16日）の午後にプレス発表を行います。